

清代 浸水想定区域図

【ご覧いただく上での留意事項】

ため池が満水状態のときに、降雨がない状況で堤防が瞬時に決壊するという条件でシミュレーションを行い、浸水が想定される最大の範囲を示しています。

実際には、ため池の水位、決壊の過程、土地利用の状況、決壊時の降雨等により、浸水する区域に差異があります。

最大水深と浸水程度の目安

0.0~0.2m	大人のひざまでつかる(床下浸水)
0.2~0.5m	大人の腰までつかる(床上浸水)
0.5~1.0m	1階の軒下まで浸水する
1.0~2.0m	2階の軒下まで浸水する
2.0~3.0m	2階の屋根以上が浸水する
3.0~5.0m	
5.0m以上	

貯水量 4,300m³

※測量法に基づく国土地理院長承認(複製) R 2JHf 215
 ※本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。
 ※令和2年度作成
 ※ため池番号 342090201

